

(記者発表) 東北地方整備局風水害情報
(第4報)

梅雨前線による風水害に伴う東北地方整備局の対応状況等は次のとおりです。

1. 東北地方整備局の対応

東北地方整備局災害対策本部体制状況

平成25年8月9日 8時15分より注意体制

平成25年8月9日 9時10分より警戒体制

平成25年8月9日 11時50分より非常体制

平成25年8月9日 19時30分より警戒体制に移行

管内の河川において、更に水位が上昇しはん濫の危険が生じる恐れがなくなったことから、警戒体制に移行しました。

2. 被災状況

(1) 河川関係

①破堤等重大被害

- ・現時点において被害は確認されていない。
詳細は現在調査中

②河川管理施設

- ・現時点において被害は確認されていない。
詳細は現在調査中

③水位状況

- ・秋田県 米代川 (十二所地点水位 3.06m(20時00分))
11時50分 はん濫危険水位 (5.3m) を超過。
12時50分 ピーク水位 (5.6m) に到達。
13時50分 はん濫危険水位 (5.3m) を下回る。現在水位は下降中。
- ・岩手県 北上川 (紫波橋地点水位 4.59m(20時00分))
17時30分 はん濫危険水位 (4.4m) を超過。現在水位は下降中。

(2) ダム関係

現時点において被害は確認されていない。

(3) 砂防関係

現時点において被害は確認されていない。

(4) 道路関係

通行止め区間について

- ・国道7号秋田県大館市釈迦内 9日 9:20～全面通行止め
※15:40片側交互通行へ移行し18:40全面解放
被災状況：土砂流出のため ※車両被害なし

- ・国道7号秋田県大館市早口 9日 10:30～全面通行止め
被災状況：橋梁桁冠水 迂回路：有（国道105、285、103号）
- ・国道46号 雫石町柿木（雫石バイパス盛岡側入口付近）（16k800m地点）～秋田県仙北市田沢湖生保内（41k300地点）間 約2.5km
9日 11:07～全面通行止め
被災状況：土砂流出等 迂回路：有（広域迂回）

<区間内の被災状況>

※17:30をもって土砂等の障害物を撤去し、孤立していた車両を解放。

なお復旧作業については、現在作業中

- 24k500地点：路面冠水により一時孤立車両8台が発生したが、現在は冠水が解消し車両を解放
- 25k100地点：橋台背面土砂が流出し、応急復旧中
- 28k200地点：土砂流出
- 28k900地点：土砂流出
- 29k100地点：土砂流出により一時孤立車両6台が生じたが、車両を解放
- 30k100地点：土砂流出により一時孤立車両19台が生じたが、車両を解放
- 30k850地点：土砂流出により一時孤立車両6台が生じたが、車両を解放
- 31k000地点：土砂流出により一時孤立車両1台が生じたが、車両を解放
- 32k000地点：土砂流出

※〇〇kは盛岡市からの距離

3. リエゾン派遣状況

リエゾンを派遣し、自治体との連絡を密にしています。

- ・現時点で以下のリエゾンを派遣。

青森県庁1名、

岩手県庁3名、岩手県矢巾町1名、岩手県紫波町1名、

岩手県雫石町2名、岩手県花巻市1名

秋田県庁2名、秋田県大館市役所2名、秋田県仙北市役所2名

4. その他

- ・現地調査のため防災ヘリコプター「みちのく号」は16時30分に秋田から盛岡方面へ飛行調査を実施。なお、明朝の追加調査に備えて「ほくりく号」（北陸地方整備局）も応援機中。
- ・排水ポンプ車3台、照明車3台を秋田県北秋田市（米代川）に派遣。
- ・照明車4台、対策本部車1台、待機支援車1台を岩手県雫石町～秋田県仙北市（国道46号）に派遣。
- ・排水ポンプ車2台を岩手県紫波町（北上川）に派遣。
- ・照明車2台を秋田県仙北市田沢湖に派遣。

<記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

東北地方整備局 TEL:022-225-2171(代)

[総括] 企画部 企画部長 森吉尚 (内線3111)

[河川関係] 河川部 水災害予報センター長 松井幸一 (内線3521)

[道路関係] 道路部 道路調査官 宮田忠明 (内線4113)